

種 別	名 称	特 徴
史 跡	檜 葉 館 跡	山田岡字館（館の山） 山城 連敦式 築造年代 鎌倉時代から戦国時代の複合館跡、本丸敦跡に土塁、空堀を残し、隣接する中城に至る規模が大きい。 鎌倉期檜葉氏から宝町期猪狩氏に亘る 岩城氏の支城（推定）
	館の沢館趾 （仮称 井出館）	井出字館の沢 山城 連郭式 築城年代 不詳（文献伝承資料なし） 四郭連、土塁空堀を残している
佛 画 軸	母 子 像 両界まんだら画 中国武人像	広徳院蔵 鎌倉時代（推定）
日 本 画	狩野元信画 酒井抱一画 狩野 画 鈴木寿山画 高荒芳州画	宇佐神正典氏蔵 江戸時代 矢内 四男氏蔵 江戸時代 橋本 正文氏蔵 江戸時代 宇佐神正典氏蔵 明治初期 蛭田政章氏ほか 明治初期

これらの文化財は、檜葉町の歴史のあかしであり、文化の表徴でもあります。大事に保存して後世に残すことは勿論であるが、今に生きる私達も輝かしい文化を創造しなければならない。（松本松寿）

天然記念物 大滝神社の「じい杉ばあ杉」
史 跡 下山根横穴群・後沢横穴群